

令和4年度 決算報告

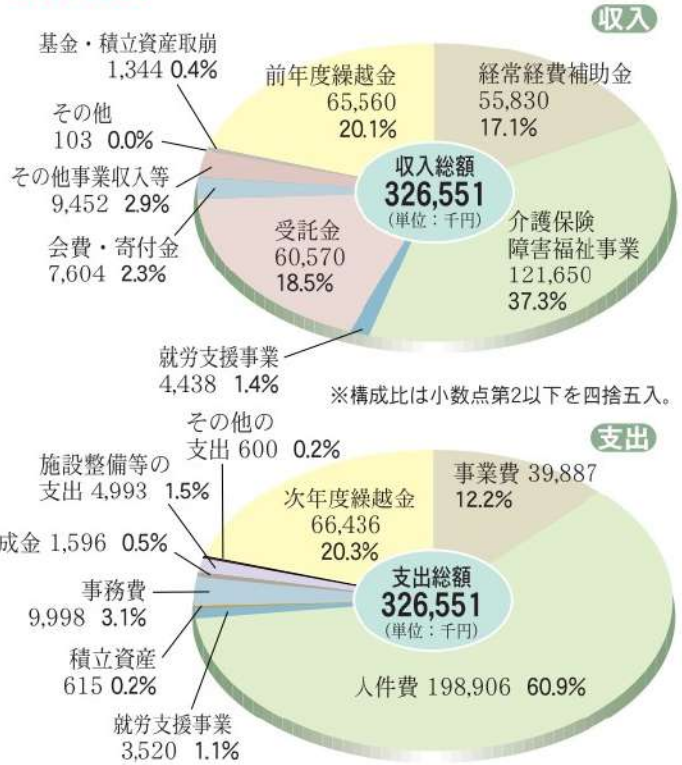
令和4年度は、第5次地域福祉活動計画5年間の2年目の年であり、1年目の反省を踏まえ、事業を進めました。

4年度も、新型コロナウイルス感染症が拡大し、第7波の7月～9月には、国内では1日当たり4万人近くが新規感染するなど、猛威を振いました。

その影響を受け、夏休みの寺子屋事業は、半数程度しか実施できず、事業計画に大きな影響がありました。その他の事業においても、感染予防対策を講じての実施となりました。

そのような中、足柄上地域1市5町から「あしがら成年後見センター」の運営を4月に受託し、7月に開所。成年後見制度など権利擁護に関する住民支援を進めました。

また、生活支援活動である「おたがいさまネットおかもと」と「おたがいさまネットみなみ」の組織統合に向けて支援を行うとともに、ハンディキャブ事業の令和5年度からの運行拡充に向けて、市と協議を進めました。



令和5年度 一般会計予算 収支内訳

収入	予算額	支出	予算額
経常経費補助金	55,130	事業費	45,684
介護保険事業	65,086	事務費	12,577
受託金	64,974	人件費	216,099
寄附金	920	就労支援事業	4,652
会費	7,157	貸付事業支出	800
貸付事業	300	助成金	1,624
事業収入	4,660	積立資産	2,909
障害者福祉サービス事業	45,516	施設整備費	4,789
就労支援事業	4,652	その他の支出	696
受取利息	15	予備費	18,942
その他の収入	922		
積立資産取崩収入	7,596		
前年度繰越金	51,844		
合計	308,772	合計	308,772

令和5年度予算額	令和4年度予算額	比較増減	前年比
308,772千円	307,030千円	1,742千円増	0.6%増

重点目標

- あしがら成年後見センターの運営
- 生活困窮者への支援
- 移送サービス事業の拡充
- 防災・危機管理体制の構築



収入支出総額 308,772千円

ハンディキャブ事業の提供範囲を拡充

社協では、車いすを使用されている障害者や高齢者の方に対し、病院や福祉施設への送迎サービスを行っています。市でも公共交通不便地域で「予約型乗合タクシー」でおかけ号を運行していますが、こちらは車いすを使用されている方の利用は難しい状況が続いていました。

そこで、社協は、市と協議を重ね、現在の病院や福祉施設への送迎サービスを拡充し、市内の公共施設や銀行などへの送迎、買い物支援のための市内スーパーマーケットへの送迎、バリアフリーが整備されている駅までの送迎など、サービス提供範囲を今秋より広げます。

サービスの具体的な提供範囲、利用料金、開始時期などは決まり次第お知らせします。

理事会報告

◆5月26日

△令和4年度収入支出補正予算案について
△令和4年度事業報告並びに収入支出決算書(案)について

△居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程について

△評議員選任・解任委員会の招集について
△評議員会の招集について

◆6月16日
△会長の選定について

△副会長の選定について
△役員及び評議員等の費用弁償に関する規程の一部を改正する規程について

△自立サポートセンターSMSマイル運営規程の一部を改正する規程について

職員異動

【入職】

▽総務企画班 露木健一郎 4月1日付

▽地域福祉班 関 正明 4月30日付